

広報

70

3

2010
No. 674

安心しひととき。

手のぬくもりで愛情伝える

▼おひさまひろば「親子でリラクゼーション」

ひのっく保育園子育て支援室「おひさまひろば」で、3月3日、オイルを使ったベビーマッサージを行い、9組の親子が、優しい雰囲気の中で温か<ふれあいました。

若者定住、子育て支援など 安心して暮らせるまちづくりを目指す

景山町長就任あいさつ



住民主体の地域づくりを推進

先日の町長選挙におきまして、町民各位の「信任」をいただき、二期目の町政を担わせていただくことになりました。どうかよろしくお願いいたします。

まず、一期目の4年間を振り返りますと、就任当時は町財政が破たん状況にあり、厳しい出発となりました。

このような状況から1年でも早く脱出し、何としても再建しなくてはとの思いで奔走し続けたところです。

しかし今日では、公債費（借金の返済）比率は高いものの、単年度収支は黒字に転換し、剰余金も町の基金（貯金）に積み立てることができています。

このように、短期間で再建のめどが立ったのも、町民の皆様のご理解とご

協力のたまものであると感謝しております。

めどが付いたと申しましても、財政運営が依然厳しいことには違いありません。政権交代もあり、国も厳しい財政運営の中、地方主権の政策実現が叫ばれていますが、住民主体の地域づくりを実行しなくてはなりません。これは住民も大きな責任を担うことでもあります。この町に合った施策が必要で、今までのような中央主導の、金太郎飴のような地域づくりではいけません。

3つの柱で町政に取り組み

そのような背景の下、二期目の施策の柱としては、一つには、「収支バラ

スの取れた財政の健全化」に努めること。二つには、少子高齢化の進む中、「若者が定住できる環境づくり」を目指すこと。三つには、福祉・教育面での「安心して子育てのできる支援」の実現を大きな柱にしたいと思っています。

まず、財政の健全化については、平成22年度当初予算は収支バランスの取れた予算となっております。また、実質公債費比率も、平成24年ごろを目途に、現在の30%から、国の基準である25%を下回る見込みです。そうなれば安定した財政の下に予算執行が可能となりますので、皆さんが行政に参画する「身の丈に合ったまちづくり」を進めようではありませんか。

若者定住のための環境づくりでは、昨今の経済状況からして、新たな企業誘致とはいきませんので、今ある事業所を大切にしながら就職していただき、

定住対策として若者向け住宅の建設にも取り組んでまいります。

次に、安心して子育てができるための支援ですが、保育所に安心してお子さんを預けていただき、未就園児に対しても内容を拡充し、育児不安の解消にも取り組みます。

また、学童の居残り支援として、「放課後子ども教室」を、根雨小学校、黒坂小学校に開設し、地域の皆さんの参加をいただきながら、子どもたちの安全の確保と健全育成を目指していきます。

特色あるまちづくりを

このように、町全体がそれぞれの使命を果たしながら、特色のあるきらりと光るまちづくりをしようではありませんか。今後4年間お世話になりますので、よろしく願いいたします。

「若者の定住推進に力を」 職員に訓示

景山町長就任式

2月16日、景山町長の2期目の就任式が町役場で開かれました。

式に先立ち、町長は町職員に迎えられ役場に初登庁、歓迎の花束を受け取りました。

式では、職員を前に、次のように訓示しました。

『今回の選挙では、若い人の立候補を期待していたが残念ながら無投票となった。まちの皆さんから「まだやり残したことがあるのでは」「1期目の総仕上げをすべき」との声もあり立候補を決めた。これからの4年間、手を取り合って、きらりと光るまちづくりを進めたい。今後はソフト面、特に若い人たちが住んで良かったと思っていただけるような施策に力を入れていく。職員の皆さんには4年間、大変だが創意工夫して町民の付託に応えるよう努力してほしい』



「高齢者が安心して暮らせるまちを」とも語る

話し合いの成果 具体的な動きも

第6回日野町まちづくり町民会議

まちの課題や

これからのまちづくりなどについて話し合う

日野町まちづくり町民会議（生田公恵会長）が、

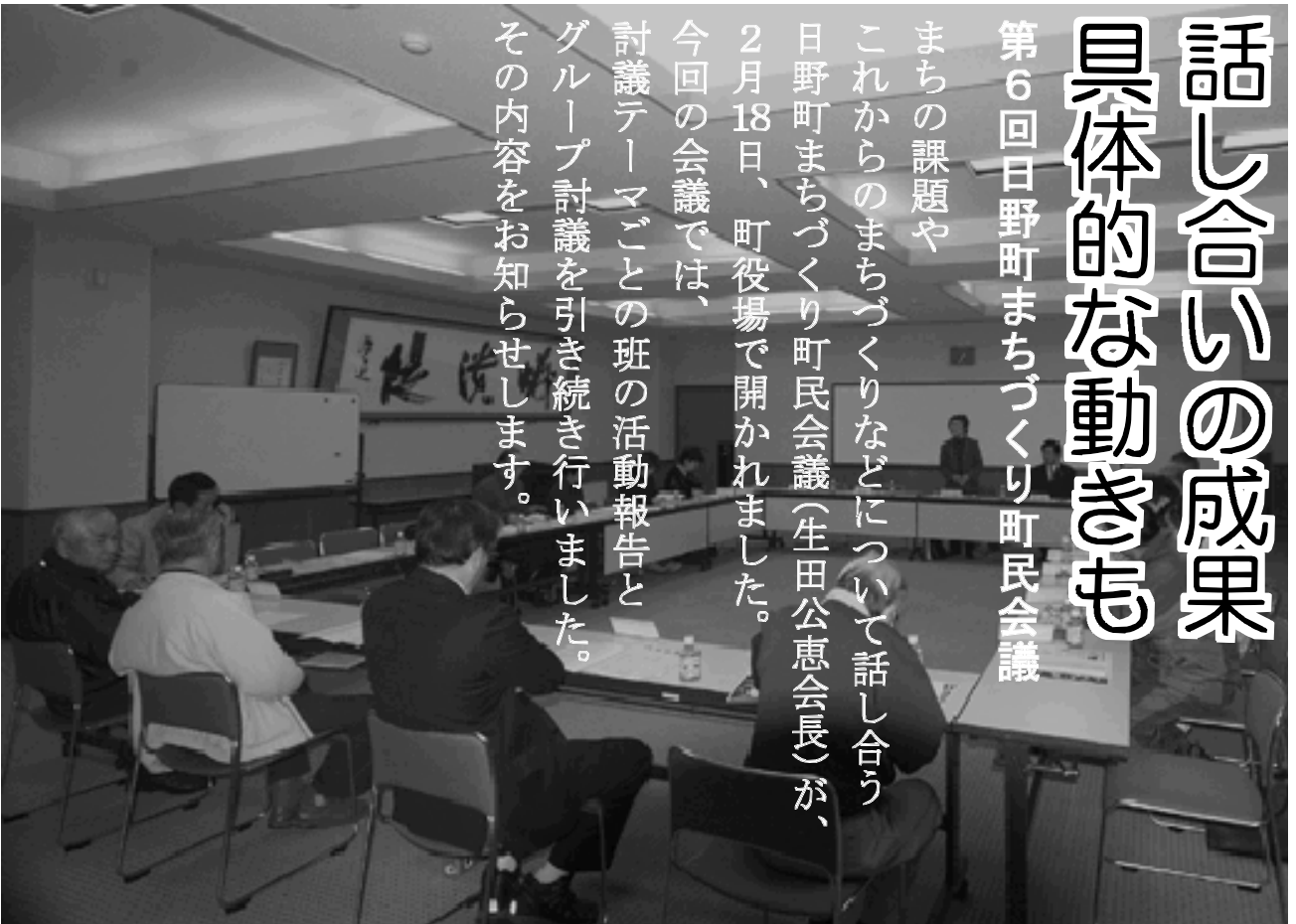
2月18日、町役場で開かれました。

今回の会議では、

討議テーマごとの班の活動報告と

グループ討議を引き続き行いました。

その内容をお知らせします。



テーマ「少子化・若者定住、文化・観光、 生活環境」について

A班の討議内容

【活動報告】

この班で親睦を兼ねた顔合わせの新年会を行った。A班としては、いわゆる「婚活」に取り組みたいし、先進地などに出かけて勉強したい。また、草刈りなどのボランティア活動については、最低限の経費を町に認めてほしい。

【主な意見】

オソドリの観察客を、近隣の観光地に案内するなど幅を広げることとはできないか。オソドリと金持神社が連携できれば

旅行会社への売り込みが大事。ツアーの中に組み込んでもらえる漬物などを町内のあちこちで作っているが、まとめる方法はないか

そういう団体と話し、コーディネートするの自分たちの役目。大夢多夢や首福元気邑など連携できれば母体強化につながると思う。地産地消のため、町内の飲食店など、地元の食材を使った料理を一品でもいいから出してほしい。愛媛県で開かれた婚活事業は、



オソドリ観察客をどう観光に取り込むかが課題

いろんな要素を含んだパーティーだったと聞いた

他町の人と婚活の話をしたが、住む所や職場などの受け皿がないと意味がないとの意見であった。イベントを主体として人を集め、婚活につなげたほうがよいのではという話も出た。近隣の町と連携して年内にも話を進めたい

若い世代の婚活も大事だが、40代以上の独身者も多い。そうした人にも出会いの場が提供できれば

テーマ「過疎・高齢化」について

B班の討議内容

【活動報告】

この会議以外に2回B班で集まって話し合った。過疎集落に出かけ井手さらいなどに協力する「ジゲの防人隊」を結成したい。また、生きがいつくりのため家庭の漬物を販売する「つけもの百人会」にも取り組みたい。

【主な意見】

「防人隊」も「百人会」も、まずは窓口を作って人集めしないと。はじめに人材を募集すべき
「防人隊」は、町民会議メンバー

や学生ボランティア、町民や町職員
の希望者で組織したい

問題は長続きするのかということ。
集落で接待するのは大変

「百人会」について。岡山県に野菜を出荷している人は町内におよそ40人。そのルートだと加工品は販売できないので、漬物販売ならほかに紹介してもらわないといけない

いずれにしても、事務局を決めて人を募集して、集まった人でどうするかを決める。まず組織を作らないと進まない

「ジゲの防人隊」隊員募集

さきもりたい

日野町まちづくり町民会議「過疎・高齢化対策部会」では、過疎・高齢化で自治活動や共同作業が難しくなった集落のお手伝いをするボランティアグループ「ジゲの防人隊」(通称「さきもり隊」)を結成することにしました。

「さきもり隊」は、鳥取大学の学生たちを中心に組織するNPO法人「学生人材バンク」と連携し、草刈りや井出さらい、神社の清掃や祭りの準備など、集落からの要請を受けてお手伝いします。

過疎に立ち向かうまちづくりに活躍したいとお考えの人は、どうぞ「さきもり隊」に入隊してください。作業が終れば、みんなでおにぎりをほおばりながらにぎやかに語り合いたいと思います。気軽に参加ください。

第1回の作業日は4月4日(日) 下上菅周辺の井出さらいを行います。

応募とお問合せは、3月31日(水)までに、役場企画政策課(電話 72 0332)までお電話ください。

詳しくはお問合せの際にお知らせします。

「さきもり隊」の派遣要請を考えている集落からのお問合せも受け付けています。遠慮なくご相談ください。

テーマ「産業の振興」について

C班の討議内容

【活動報告】

この会議以外に1回集まり、自分たちがどんな思いを持っているかを出し合った。

【主な意見】

地元の飲食店、商店、施設などを利用することが地域の活性化につながるのではないかと
農地レンタルについて、先進地を探して視察に行きたい

この班だけが行くのではなく、町民会議の中で希望者を募ってみては



それぞれの意見に耳を傾ける

町内には官公庁がたくさんあるので、各所長を集めて会をしてみてはどうか。町外から来た人は町民がわかるのではないかと
そうした会を試みるのは面白い。準備が必要なので、県に受けてくれるか相談してみる。受けてくれれば町民会議に出してみよう

町内に全国のお年寄りを受け入れるような老人ホームを作りたい。都会から人が来て、家族も見舞いに来る。日野町は四季があるし、暑すぎず寒すぎずちょうど良いのではないだろうか

今はかなり待たないと施設に入れないから希望する人がいるかもしれない
企業誘致について。コンピューターソフト関係の企業がいいと思う

放射性廃棄物処理施設を誘致してはどうか。原子力発電所よりもはるかに安全性は高い。調査だけでも国から数億円の補助が出る。説明だけでも聞いてみれば良いのでは

歌って楽しむコンサート

サロンコンサート

2月14日、第8回サロンコンサート（ホールと共に歩む会主催）が、町文化センターホワイエで開かれ、町民ら約50人が参加しました。

今回は、米子市の永井達也さんと早川泰詞さんを迎え、「ギターと歌おう」と題し、2人のギターに合わせて会場みんなで歌って楽しみました。

永井さんらは、ともにバンド活動を行っている音楽仲間。

曲目は、「雪」「冬の星座」など季節の歌や、「川の流れるように」「涙そうそう」などの歌謡曲、童謡などで、参加者らは、なじみ深い歌の数々を声を合わせて歌い、心も体も温まったようでした。



米子で「うたごえ喫茶」を毎月開いている永井さん（右）

まちの話題

素朴な木のひな人形

木のお雛さま展

組み木作家・小黒三郎さんと、木彫家・あらいみえこさんによる小さな木製のひな人形などを展示した「木のお雛さま展」が、2月19日から21日までの3日間、町公舎で開かれました。

会場には、小黒さんとあらいさんの組み木や木彫りのひな人形、五月人形など約200点がずらり、2人が町の木のおもちゃづくり、に長年関わっていることもあり、会場には延べ約300人が来場し、小さいながらも手の込んだ作品一つ一つを感心しながら眺めていました。



和の雰囲気の中ゆっくりと楽しむ

あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。
★役場企画政策課まで（電話7210332）



「町の活性化に使ってください」と手渡されました

町へ開運のご利益

観光協会が町に寄付

2月26日、町観光協会（富谷進会長）が、町へ金持神社札所の収益金の一部200万円を寄付しました。

同協会は、札所をリニューアルオープンした4年前から寄付を続けており、当日は富谷会長ら協会役員が町役場を訪れ、札所で人気の縁起物「黄色いハンカチ」に包んだ寄付金を景山町長に手渡しました。

景山町長は、皆さんのおかげで町が元気になった。大切にに使わせていただきます」と受け取りました。

この寄付金は、観光振興基金に積み立て、観光振興に使っていきます。

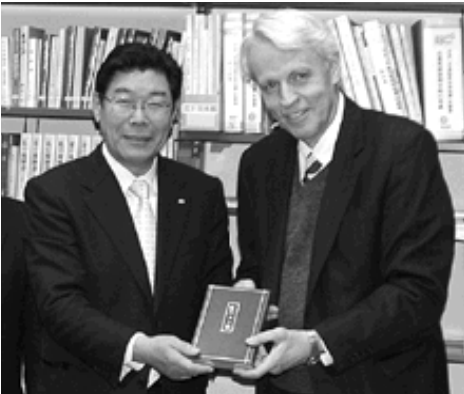
翻訳者長江のふるさとへ

「モルモン書」町へ寄贈

貝原出身の文芸評論家、生田長江が101年前に翻訳した、末日聖徒イエス・キリスト教会（モルモン教）の聖典、「モルモン書」の特製本が、町図書館に寄贈されました。

3月9日に図書館で行われた寄贈式には、翻訳者長江の生まれ故郷を一目見てみたいと同教会の「アビッド・F・ロバートソンさんと関口治さんが訪れ、発刊当時と同じく革で装丁されたモルモン書を景山町長に手渡しました。

長江は、101年前に同教会からの依頼を受け、モルモン書を分かりやすい日本語に翻訳しましたが、長江を教会に推薦したのが夏目漱石であるという逸話も残されており、当時の長江の知名度や実力がうかがえます。



来町したロバートソンさん（右）

決め手は早寝早起朝ごはん

教育講演会



ユーモアを交えテンポよく話す陰山教授

2月28日、町教育委員会主催の教育講演会が、町文化センターで開かれました。

今回は、「学力は一年で伸びる」と題し、立命館大学教育開発推進機構の陰山英男教授の講演を行いました。陰山教授は、日本に比べ、海外の子どもたちの学力が伸びてきている実例を挙げながら、日本の学力向上のために世界の教育の実情をもっと知ることが大切だと訴えました。

また、「学力低下の本質は生命力の低下」とし、「早寝早起朝ごはん」を習慣付けると学力が上がるとも話しました。

会場は、小中学生の保護者や教育関係者らで満員に。次々と飛び出す話題に熱心に耳を傾けていました。

地域発展に大きく貢献

日本海新聞ふるさと大賞

県内の地域発展やスポーツ振興に功績のあった人を表彰する、日本海新聞ふるさと大賞・白野町の部の表彰式が、3月1日、町役場で開かれました。

今回は、地域貢献賞に、町地域防犯・生活安全パトロール協議会（川端博文会長）が、スポーツ功労賞に、日野中学校女子ソフトテニス部が選ばれ、景山町長から賞状と記念品が贈られました。

これは、パトロール協議会の青色パトロール車で、町内巡回や子どもたちの見守り活動、また、女子ソフトテニス部の中国地区・全国大会での活躍の成果が認められたものです。



川端さん（左）と、日野中女子ソフトテニス部の皆さん

農業相談を始めます

4月からの毎月20日（土日祝日の場合は翌開庁日）産業振興課、農業委員会、農林振興公社の担当者が合同で相談を受け付ける「農業相談会」を開きます。

- ・農地の貸し借りや名義変更
- ・農地転用
- ・農業関係の助成事業の相談
- ・農業の担い手になりたい
- ・作業委託
- ・農業者年金について など、農業に関するさまざまな相談を受け付けます。ぜひご利用ください。

第1回は、4月20日（火）午前9時～正午です。役場産業振興課へお越しください。

問合せ 役場産業振興課 担当 矢田貝、中田（電話 72 2101）

映画上映会のお知らせ

ゆずり葉

君もまた
次のきみへ

聴覚障害者の人権を守ってきた「全日本ろうつあ連盟」が創立60周年を記念して製作した初の映画作品。

（早瀬憲太郎監督作品）

出演 庄崎隆志、今井絵理子、福嶋一生、大和田伸也ほか

日時 4月18日（日）1回目：午後2時、2回目：午後6時

会場 山村開発センター

料金 大人1200円（当日1500円）、高校生以下800円（当日1000円）

前売券は、役場健康福祉課、町文化センター、町社会福祉協議会で取り扱います

問合せ 鳥取県ろうあ団体連合会（県民ふれあい会館内）

（電話 0857 32 6070）

立ち向かう勇気持って

日野中学生人権作文奨励賞

鳥取地方法務局と鳥取県人権擁護委員連合会が行った、平成21年度全国中学生人権作文コンテスト鳥取県大会で、日野中学校3年の生徒が奨励賞を受賞、1月15日に日野中学校で表彰式が行われました。

その受賞作品を紹介します。

生徒の氏名は非表示としています

▼平成21年度全国中学生人権作文コンテスト鳥取県大会奨励賞受賞作品

差別に負けない自信

日野中学校 3年

世の中が差別であふれていた時代から現代までの流れの中で実際に差別は減ってきている、と被差別部落だった地域に住んでいるわたしが差別を受けていないことからそう感じています。その変化は、差別に立ち向かっていった、たくさんの人々の差別に負けない自信と勇気ある行動の結果だとわたしは思います。その、差別に負けない自信をつけるためにはわたしたちに出来ることはたくさんあると思います。

わたしが住んでいる地域では、小学生は毎週火曜日に、中学生は毎週木曜日に「地区学習会」を開いています。地区学習会では教科学習と地域学習を中心に学習をしています。特に地域学習では、地域に住んでおられる方にお話を聞いて昔被差別部落だった地域の歴史を調べたり、人権に関わる世界の動き

を復習したりして人権や差別について学んでいます。このような学習を進めていくなかで、実際に差別を受けた人の悲しみやその時の気持ちなどがリアルに伝わってくるので、自分は絶対にこんな思いを人にさせてはいけない、周りに流されて加害者にも被害者にもなつてはいけないなどというような気持ちが生まれてくる

ことが多いので、わたしたちには徐々に差別に負けない自信をつけていきたいという思いが強くなってきています。わたしは実感しています。

実際に、普段の学校生活の中で自分の正直な思いや気持ちや嫌われてしまっているのではないかと、明日から仲間外れになってはいないだろうかということは何よりも心配してしまっていたわたしは、自分の気持ち、意志をはっきりと相手に伝

えることが出来ませんでした。人に嫌われないように自分をおさえて日々を過ごしているうちに本当の自分を見失ってしまい、また自分の気持ちがわからなくなってしまう時も少なからずありました。

しかし、地区学習会での取り組みを続けてきたおかげでうまれた、差別に負けない自信と勇気をふりしぼるための勇気を自分のものとした時、差別に負けずに立ち向かうという気持ちを行動にうつすことが出来るようになりました。

このような変化があった中学一年生から二年生にかけてわたしの差別に負けない自信の大きさもその質も、だんだんと大きく、そしてより良いものになってきていると思います。

わたしの場合は、一緒に立ち向かっていける仲間がいたので、自分の意志を言葉に

して、ひるむことなく、直接伝えることが出来ました。小さなことだけれど、これは一つの大きな「行動」だと思います。

差別はしてはいけないことだ、差別をなくそう、なくしたい。そのためには何か行動を起こさなければならぬ。今までにわたしはこのようなことをたくさん、言ったり聞いたりしてきましたが、これを実現するためには、まず個人個人が「差別に負けない自信」を持つこと、そして時には団結することが始まりだと思っています。

わたしは被差別部落だった地域に住んでいて、たとえこの先差別を受けてしまうのではないかと不安が的中するようなことがあったとしても絶対に負けないという自信を全面に出して闘っていききたいです。



まちのふれあい健康相談室

健康福祉センターだより

日野町健康福祉センター
【山村開発センター内】
電話 72 1852

平成 21 年度の内容 (2月未現在)	開いた回数	参加した人数
筋力向上	41回	408人
栄養改善	10回	120人
口腔機能向上	2回	14人
認知症予防 (図書館昔なつかし写真 で語る会)	5回(2回)	55人
作業療法 (手芸など)	2回	18人
計	60回	615人



長生きは口の健康から

いつまでも生き生き元気に 「ぼかぼか教室」に参加してみませんか

町では、地域ぐるみでの介護予防教室として、平成16年度から「ぼかぼか教室」を開いています。役場健康福祉課の職員や保健師、看護師や栄養士のほか、町体育指導委員や歯科衛生士などの皆さんがスタッフとなり、さまざまな内容の教室に取り組んでいます。

高齢者が集う場所づくり

高齢化が進んでも、自分のことは自分でやり、自由で気ままな生活をできるだけ長く続けることが生きがいにつながります。

町では、ぼかぼか教室を通して高齢者が集まる場を作り、家に閉じこもらず生き生きと行き来できることを目指しています。

教室の内容はさまざま

筋力向上と転倒予防のためストレッチ体操やゴムバンド体操、ニユースポーツ体験などをを行います

栄養改善として、調理実習の後、楽しく会食しています。口腔機能が良くなるよう、口の動きのチェックや口の体操、歯磨き指導を行い、食事の誤飲を予防し、肺炎にならないようにします

認知症の早期発見のため、タッチパネル式の認知症検査



にぎやかに調理実習

と、認知症の話や、脳を活性化させるゲームを行っています

来年度もぜひ参加を

地域の人たちと集まって交流やおしゃべりをするだけでも、心がぼかばかになっけません。

普段の暮らしの中で意識して体を使うことが転倒予防に大切です。自分のできる範囲の運動を無理しない程度に続けると大きな効果が期待できます。

平成22年度も多くの参加をお待ちしています。

問合せ 町地域包括支援センター(山村開発センター内)
担当 山形祐子・生田直子(電話 72 1852)

狂犬病予防注射(集合注射)のお知らせ

実施日	時間	場所
4月13日(火)	13:15～13:30	舟場コミュニティセンター前
	13:40～13:50	高尾公会堂前
	14:00～14:10	金持公民館前
	14:20～14:30	板井原公民館前
	14:50～14:55	真住公民館
4月14日(水)	13:10～13:30	野田みちくさの館前
	13:40～13:50	津地自治会館前
	14:00～14:10	老人憩の家前(下樓)
	14:20～14:30	上本郷公会堂前
	14:40～14:50	奥渡公民館前
	15:10～15:30	山村開発センター前
4月15日(木)	13:20～13:30	久住集会所前
	13:50～14:00	小内バス停前
	14:10～14:20	上菅駅前
	14:30～14:50	町公民館前(黒坂)
6月9日(水) ※補足日	14:00～14:20	山村開発センター前

狂犬病は、犬にかまれた傷から感染し、発病すれば、ほぼ100%死亡する病気です。犬を飼っている人は、狂犬病のことを十分認識し、年1回の予防注射を必ず受けさせるようにしてください。

平成22年度の集合注射を左の表のとおり行います。集合注射ができない場合は、動物病院で注射を受けてください。

また、生後90日以上の犬を新たに飼い始めたときや、飼い主を変更したとき、犬が死亡したときなどは、必ず健康福祉センターまで届け出てください。

料 金

新規登録の人	5,950円	(登録料・注射済証交付料・注射料)
登録済の人	2,950円	(注射済証交付料・注射料)
犬マーク	80円	(希望者のみ)

注射には、犬を固定できる人が連れて来てください。犬の健康状態が悪かったり、飼い主が犬を制御できないなど、接種不可能と判断した場合は、「予防注射見合わせ証」を発行します。後日かかりつけの動物病院で接種してください。

雨天での接種は、犬が体調を崩す場合があります。雨天の場合は、別の日または動物病院での接種をおすすめします。

動物病院で個別注射をした場合も健康福祉センターに届け出てください。

問合せ 健康福祉センター (電話 72 1852)



公開生放送に
参加しませんか

NHKラジオ第1・FM放送
「ここはふるさと旅するラジオ」は、
全国を中継車が巡回し、
地域の「やる気・元気・本気」を
各地から伝える番組です。
4月5日～8日は鳥取県にやってきました。
7日は日野町で公開生放送が行われます。
どなたでも無料で参加できます。
皆さんの声援・拍手で
日野町を全国にアピールしましょう。

日時 4月7日(水)
午後0時30分～午後0時50分

場所 日野町役場前
(雨天の場合は町文化センターホワイエ)

出演 町内の元気なグループの皆さん
NHKアナウンサー2人

問合せ NHK鳥取視聴者センター
(電話 0857-29-9200)



お元気ですか

日野病院です

退職あいさつ〜お世話になりました〜

内科 井上和興

整形外科 川口馨

皆様、日野病院でお世話になった井上和興です。前回2年と、昨年1年外来でお世話になったのを合わせるとう丸4年間勤務させていただきました。今このところ医者人生で最長です。

皆様があたたかく見守っていただいたお陰で、本当にいろいろなことを学ぶことができました。ありがとうございました。

今後は、日野の地で学んだことを忘れないで、倉吉で研鑽を積んでいこうと思っております。また、今度どこかで見かけたときは気軽に声をかけてください。



日野の皆様、あつという間の1年間でした。当直の夜にカプトムシが電灯に飛んでくるのを楽しんでいたかと思えば、木々が紅葉し、知らぬ間に雪が降り出したという印象です。

皆様のお役に立てたかどうかは分かりませんが、日野病院での診療は僕に多くの経験を与えてくれました。ありがとうございました。

春からは鳥取大学の救急災害科で働きます（整形外科をやめるわけではないです）。半年か1年で整形外科に戻ります。皆さんが熊や猪と格闘した際には大学病院でお会いすることができるとは喜ばせませんが、あまり喜ばせないので気をつけてください。くれぐれもお体を大事にし、今後も楽しい生活を送って頂けることをお祈り申し上げます。



まちの介護予防だより 連載

役場健康福祉課（電話 72 0334）

カラダとココロの

介護予防

「食えること」を大切に

介護予防と栄養改善

高齢期の食生活でいちばん心配なのは「低栄養状態」です。たんぱく質とエネルギーが不足した低栄養状態では、筋力や骨量を低下させるだけでなく、閉じこもりやうつ、認知症の要因にもなります。また、要介護状態になる主な原因である、高齢による衰弱や骨折、転倒などは低栄養状態と深く関わっています。一日三食をおいしく・楽しく・バランスよく食べることが介護予防につながります。

低栄養状態になりやすい理由

身体的な理由

- ・かむ力、飲み込む力の低下
- ・手や足の機能低下
- ・病气やけが

社会的な理由

- ・独り暮らしで料理をしない
- ・人と一緒に食べる機会が少ない

精神的な理由

- ・うつ状態で食欲がない
- ・食べたいと思うものがない

今日からはじめましょう

三食バランスよく、主食、主菜、副菜をしっかりと取りま

しよう

「茶碗に大皿、小皿に小鉢」という言葉があります。主菜の大皿にはたんぱく源となる魚や肉、卵、大豆製品などを、小皿や小鉢には野菜料理などを

活動的に生活して食欲を増進させましょう

運動や趣味、社会参加などの活動的な生活を送ることにより食欲が増進し、生活機能も向上します

家族や友人との会食の機会を増やしましょう

人と一緒に楽しく食事をすると自然に食欲がわき、いろいろな栄養をバランスよく取れるようになります

1日1.5ℓを目安に水分を取りましょう

脱水症は心筋梗塞や脳卒中の原因になります。こまめに水分を取りましょう

町では、生活機能の低下がみられる人に対して、筋力向上・栄養改善・口腔機能向上の介護予防事業を行っています。

何か気になることがありましたらお気軽に日野町地域包括支援センター（電話72・1852）までご相談ください。

4月から
パスポートの手続が役場でも

4月から日野郡各町の役場に旅券窓口が設置され、旅券申請ができるようになります。
(日野総合事務所の旅券窓口は廃止されます)

【4月以降の県内旅券窓口】
日野町役場 日南町役場
江府町役場 県庁本庁舎 西部総合事務所 中部総合事務所

県内いずれの窓口でも申請できます。

(町の窓口で町民以外の方が申請する場合は、戸籍抄本のほかに住民票が必要となります)
問合せ 日野町役場住民課
(電話72 0333)

平成22年度 NHK学園生徒募集

学校法人NHK学園では、次のとおり平成22年度の生徒を募集します。
名称 広域通信・単位制高等学校普通科
概要 全国どこからでも入学

可能。NHKのテレビ・ラジオ放送を利用した特色ある教育課程で、3年間で高校卒業資格を取得できます。登校は月に1〜2回
履修年数 3年(ただし転編入あり)

募集対象 中学校を卒業した人または今年3月に卒業見込の人や高等学校中退者など。
申込み方法 請求により入学案内書と願書を送付します。出願受付順に書類選考と面接を行います。

願書受付期間 4月20日まで
(必着)
案内書請求、問合せ NHK学園(T186 8001
東京都国立市富士見台236
2、電話042 572 3
151、FAX042 57
4 1006)
ホームページアドレス
<http://www.n-gaku.jp>

国税専門官を募集

国税庁では、国税専門官を募集しています。
受験資格 昭和56年4月2日〜平成元年4月1日生まれの人 平成元年4月2日以降

生まれの人で、大学を卒業した人、平成23年3月までに大学卒業見込みの人
人事院が、に掲げる人と同等の資格があると認める人
採用予定数 約850人
試験の程度 大学卒業程度

受験受付期間 4月1日(木)〜14日(水) 申込書の提出は、できるだけ簡易書留にしてください
受験申込先 広島国税局
第1次試験 6月13日(日)
試験地 松江市、岡山市、広島市 試験科目 教養試験(多枝選択式)、専門試験(多枝選択式、記述式) 第1次試験合格者発表 7月6日(火)

第2次試験 7月20日(火)から27日(火)のうち指定する日 試験地 広島市 試験科目 人物試験、身体検査
最終合格者発表日 8月20日(金)

受験申込書・パンフレットの請求、問合せ 広島国税局人事第二課試験研修係(電話082 221 9211)、または米子税務署総務課(電話0859 32 4121)

教育委員会からのお知らせ

条例改正などについて審議

3月2日、第3回の町教育委員会を開き、次の議案について審議・承認されました。

議案 日野町立社会体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正の申出について 老朽化に伴い、耐震性・安全性を考え黒坂社会体育館を廃止するものです。

議案 日野町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正の申出について 教育委員の報酬月額の見直しについて、条例の一部改正を町長に申し出るものです。

議案 日野町教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正の申出について 教育長の給与の見直しについて、条例の一部改正を町長に申し出るものです。

議案 日野町立小中学校児童生徒に係る通学費補助金交付要綱の全部改正について 児童生徒の通学に係る経費の保護者負担を軽減するとともに、登下校の安心安全を確保するため、要綱を全部改正するものです。

議案 平成21年度日野町一般会計補正予算書の提出について 21年度の事業実績に伴い、内容を組み替えるものです。

※次回の教育委員会は、4月9日(金)午後2時から、役場第1会議室で行います。会議は公開となっておりますので、お出かけください。



はばたこう 夢の舞台へ

第9回町民ミュージカル出演者とスタッフを募集します
公演日：11月21日（日）【予定】昼・夜2回公演

前回公演「ゆめ見るふるさと」より

- 募集内容** 町民ミュージカルの出演者とスタッフ
(演出・指導助手、大道具、小道具、衣装、メイクほか)
- 募集条件** ▽小学校2年生以上の人(スタッフは高校生以上)
▽5月～11月の本番まで、毎週2回(曜日未定)の練習に参加できる人(出演者)
▽練習場への交通手段は各自でお願いします
▽レッスン料＝1か月1000円(1世帯2人目からは、1人あたり500円)の負担をお願いします
- 応募方法** 応募用紙に必要事項を記入のうえ、4月25日(日)までに(必着)、町文化センターまで提出してください(3月25日受付開始。応募用紙は町文化センターにあります)
- 申込み** 町民ミュージカル実行委員会事務局(電話72-1300)

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1484

E-mail hinososyo@book.town.hino.tottori.jp

月～金 午前9時30分～午後6時
土・日 午前9時～午後5時

カレンダー

○印が休館日です

4月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

図書館の展示コーナー

川上晋次郎さん水彩画展

4月1日(木)～28日(水)

「根雨寸描」原画、「旅の絵日記」ほか

春の絵手紙教室

4月8日(木) 13:30～15:00

講師：川上晋次郎さん

場所：図書館野外読書コーナー

参加費：100円

要申込み：定員10人

【町図書館(電話72-1300)まで】

木のおもちゃづくり

4月18日(日) 9:30～

場所：図書館車庫

5月人形の組み木など

(要材料費)

サイエンスアカデミー講座

4月24日(土) 10:30～

場所：図書館郷土資料コーナー

テーマ：「未定」

宝仏山登山道開きで 「お休み処」を開きます

4月29日(祝) 8:30～

場所：町歴史民俗資料館前

■内容：歴史民俗資料館友の会による

コーヒー・お茶の無料サー

ビス、セルフひのによるバザー

■資料館見学もできます(有料)

4/18(日)

よる 擘の会 大正琴演奏会

時間 12:30～(12:00開場)

会場 町文化センター / ホール森の音楽隊

入場料 無料

内容 二胡(胡弓)の演奏もあります

特別出演「枕太鼓」

問合せ 擘の会 植木さん(電話72-0108)

後援 町教育委員会

4/24(土)

【子ども読書の日記念事業】 春のおはなし会スペシャル

時間 10:00～11:30(途中休憩あり)

会場 町文化センター / ホワイエ

入場料 無料

内容 第一部...小さい人向き「わらべうた」「昔話」「絵本読み
きかせ」「パネルシアター」など

第二部...大きい人向き「おはなし」「絵本読みきかせ」

「ストーリーテリング」「うた」など

出演 図書館友の会 ほか

問合せ 町図書館(電話72-1300)

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp



明るく指導する鳥居さん

2月26日、第11回おしどり学園を開きました。今回は「歌と合奏」をテーマに、鳥居敏子さんに歌唱指導を、西村美加さんにピアノ演奏をしていただきました。

まず、春の歌を歌いましょうと、「春よ来い」と「うぐいす」を歌いました。最初は声が出てなかった学園生も鳥居さんの歌唱指導により、すぐに大きな声が出るようになりました。

次に学園生を2班に分け、「雪」と「春が来た」を同時に同じメロディーで歌いました。テンポが違う歌同士ですが、同じメロディーに乗せて同時に歌うと、邪魔し合わずピタッと同時に歌い終わることができました。全員が不思議だなと感心しました。

大きな声で歌って笑って健康におしどり学園

歌うばかりでは面白くないと歌に合わせて体も動かしました。動物のまねをしたり、肩を叩きあつたりし交流しました。

合奏では、タンバリンやカスタネット、鈴やハンドベルを使いました。学園生はお気に入りの楽器を手にとってリズムをとってみました。誰もが真剣な表情で叩くタイミングを計っていました。リズムに気を取られると歌が歌えず、歌を歌うとリズムがとれず四苦八苦の様子でした。

最後は鳥取県出身、岡野貞一作曲の「ふるさと」を大きな声で歌い、心も体も元気になりました。



楽しく合唱しました

いざというとき安心「AED」を設置しました



緊急時は本体を取り出して使います

2月17日、公民館にAED（自動体外式除細動器）を設置しました。

設置場所は、公民館1階図書室出入口横です。

玄関から入って左方向のよく見える位置にあります。

来館時に場所を確認ください。使い方などについては、気軽に職員までお尋ねください。

平成22年度おしどり学園 学園生募集

～いきいきとした生活を送ってみませんか～

平成22年度日野町おしどり学園の学園生を募集します。

年齢は問いません。皆さんの学びを応援します。年間通して参加することが難しいから、これまで参加しなかった皆さん！ぜひ一度会場にお越しください。良ければ二度、三度とお越しください。皆さんの参加をお待ちしています。

〔期間〕4月から毎月1回（概ね第3金曜日）

〔場所〕町公民館など

〔時間〕午前9時30分から午後0時30分くらい

〔専門講座〕6講座（ほかにも検討中です。）

生花 手芸 料理 語る会 グラウンドゴルフ 健康

〔問合せ先〕町公民館（電話 74 0212）

アツアツ、フカフカの肉まん

男性の料理教室

2月22日、男性の料理教室を開きました。今回のメニューは「手作り肉まん」。生地からの手作りに挑戦しました。

材料を正確に量り、しっかりとこねて生地を作ります。できた生地を寝かせている間に具を作りました。食欲をそそるゴマ油の香りに楽しみが膨らみました。

具を包んだ肉まんを蒸し器にかけて10分から15分待ち、ふたを開けた瞬間、何倍にも膨れた肉まんのアツアツの湯気に一同感動を覚えました。「肉まんは買って食



ひとつひとつ丁寧に包んでいく

毎月第3日曜日は「家庭の日」

家族みんながそろって、
ともうちとけた楽しい会話や
気持ちのよい汗を流すなど、
家族団らんの一日を
過ごしましょう。



日野町青少年育成会

べるものだと思っていたが、簡単にできるものだな」との感想もありました。さらに、食べてみてそのおいしさに感動。料理は楽しく、手作りするとさらにおいしいものです。参加者からは「男性の料理教室の回数が少ないのではないか」という意見もありましたので、次年度に生かしたいと思います。

集まってみることで元気になる

「出前公民館」活動紹介

集まってみるきっかけとして、昔懐かしい映画を見て、お茶を飲みながら映画の感想や近況を話すなど楽しく時間を過ごしています。

2月に上菅の荒神原地区や小原に出かけました。自治会で集まることが少なかったり、集会所まで遠く、集まりにくいというところがあります。人数は少なくとも出かけて行きます。

今年度、出前公民館を重点事業として取り組んで1年になりました。

多くの自治会に出向き、地域の中でも久しぶりに会うという人もあったり、これをきっかけに何度も集まる地域も出てきました。

出前公民館で元気な地域をつくりましょう。

子どもと大人の交流

居場所づくり事業開催中

「地域の子どもは地域で育てる」。現在、根雨小学校と黒坂小学校を地域の大人が訪問し、子どもたちと交流を深めています。

第1・3水曜日が根雨小学校、第2・4水曜日が黒坂小学校です。

各小学校の放課後に多目的教室で、けん玉や将棋、折り紙、オセロなどをして一緒に楽しんでいきます。子どもたちも、この日を楽

しみに待っています。皆さんも一緒に子どもたちと触れあい、元気をもらいませんか。

将棋やお手玉など昔遊びの道具が不足しています。お持ちの道具を持参して子どもたちと一緒に触れあってくださいる人を募集しています。

決して教える立場ではありません。子どもたちとの交流が目的です。



竹馬も手作りしました



懐かしい映画を見て話も弾む

時間は、午後3時から4時30分までです。問合せは町公民館（電話 0212-XXXX）までどうぞ。

隣保館だより

編集 下樓隣保館 〒689-4526 日野町下樓157番地1
電話：72-1191 (FAX兼)
E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp



小学校の人権学習から

3月11日、根雨小学校6年生の人権学習が行われました。

テーマは「学習会について知ろう」で、下樓集会所で行われていた、樓の実学習会について学びました。

それには、下樓隣保館からも指導員が参加しました。

まず、以前に学習した人権センターの役割や活動について復習し、樓の実学習会について知っていることを発表しました。

その中には、「学習会は勉強をしていると思うけど、面倒くさくないのか」「なぜ行っているのか」などの質問がありました。

そして、学習会に通っている児童が、学習会で調べた次のことを発表しました。

・いつ学習会が始まったのか
・なぜ学習会が始まったのか
・なぜ下樓だけ学習会をするのか

学習会ではどんなことをしているのか
また、「差別に負けない」「差別をなくそう」と思って参加している」など、学習会への思いも発表しました。

それを受けて、ほかの児童から、こんな感想の発表があった。

「行かないといけないという自覚を持っている」

「差別をなくしてほしいという願いがこもっていることを知った」

「差別をなくしたいと思った。差別をなくすために頑張っているんだなと思った」

「ちゃんと出席していて、すごいと思った」

「仲間づくりをしたり、差別をなくしたりしているんだなと思った」

「自分も頑張ろうと思った。自分も差別をなくすために何かできないかと思った」

この授業で、学力をつけ、差別に負けない人間になつてほしいという地域の人の願いでつくられたものであるということを知った。私たちは学びました。ただ、科学習だけをしているんじゃないかというところを知ることができたと思います。

最後に隣保館指導員から、中学校に行っても、みんな仲間としてこれからも支え合っていてほしい。今日勉強したことをまた、思い出してください」と言葉をかけました。

樓の実学習会閉講式

2009年度樓の実学習会の閉講式が、2月18日に下樓集会所で開かれました。

教育長と小中学校の両校長先生から子どもたちにねぎらいと励ましがあつたほか、小学生が学年ごとに学習のまとめを発表しました。

また、中学3年生は、学習会の思い出や後輩たち宛てたメッセージを作文にして発表しました。最後に、隣保館長から、あいさつと、一年間休まず学習会に出席した子どもたちに表彰状が贈られました。



まとめを発表する児童

今年度も終わりとなりました。隣保館へのご意見やご要望をお聞かせください。今後の活動に生かしたいと思っておりますので、どしどしお寄せください。



4月の学習講座予定

■生け花(草月流) 4月20日(火) 午後7時30分
会場 下樓集会所(講師：牛田清子さん) ※花代が必要ですが、日程など変更になることがあります。詳しくは下樓隣保館へ
▼講座は2時間の予定です。町民どなたでも参加できますので、お気軽に参加ください

山里の暮らしを守る

■『あいきょう』安達享司さんに聞く

戦後、私たちの暮らしはとても豊かになった一方、過疎・少子高齢化などの地域格差が進んで、地域の暮らしは難しくなってきました。

そんな中、根雨に本店を置く『あいきょう』は、移動販売車で店のない地域を回り、食料品や日用品の販売だけでなく、高齢者の安否確認などに取り組んでいます。

今回は、そんな活動について、代表取締役の安達享司さんに話を聞きました。



安達享司さん

店を始めたきっかけはどんなことでしたか

20年前、根雨にあった食料品店が閉店することになり、それを引き継いでほしいと相談されたときですね。地域が

ら店がなくなれば高齢者には不自由になるし、従業員は職を失い地域が元気をなくします。何とか地域を守りたいと店を買取り、今では日野町と江府町で6店舗を何とかやっています。

移動販売をしようと思ったのは

まちの高齢化が進み、何とか店とお客さんを守らなければ。大型スーパーも開店していましたが、高齢者や交通弱者には不便でした。だから

地域を回って玄関先まで商品を届けたいと心底思うようになったんです。でも、移動販売をやっていくうちにつくつく感じたのは、ただ商品を届けているだけではだめだということでした。

それはどういうことですか
お客さんはほとんどが高齢者ですが、皆さんが元気でおられるから商売が成り立つんです。顔を見て話せばいろいろなことが感じ取れるんですね。体調はもちろん、いろんな要望や困りごとなんかも、特に高齢者の独り暮らし、二人暮らしには心配ごとが多いでしょうね

そうですね。まず気になるのは安否ですよ。それに、食料品だけでは暮らせませんから日用雑貨の要望も出てきます。ですからいろいろなものも届けますし、時には雪かきや電球の交換、灯油の配達だつて断れないじゃないですか。

でも商売の傍らでそこまでするのはとても大変なことじゃないですか

でも考えてみてください。地域が衰えれば私たちの商売も成り立ちませんから。ですから常に顔が見える『フェイス・トゥ・フェイス』で心が通い合う商売を心がけています。

顔が見えるということは、高齢者にはとてもうれしいことですね

顔を見て話して、時には暮らしの相談にも乗り、その中で地域の見守りや暮らしの支援ができたらと思うんです。すべての支援はできないけど協定を結んで暮らしの要望や体調変化などを行政に連絡するような仕組みにも取り組んでいます。

最後に、これからの目標を聞かせてください
今ね、移動販売車に日本で



地域の期待を背負う移動販売車

初めてコンビニ商品載せているんですよ。今年の春には高校新卒者2人を採用しますよ。楽しみです。これからも人口は減っていくでしょうから正直不安ですが、何とかが人が住み続けられる地域であってほしいの一念で、「物・ハート・安心」を売る商売でお客さんとの信頼関係を築いていきたいと思っています。

私は、お客さんからの要望を、私たち小売業にとどめず、電器屋さんや床屋さん、工務店や薬局などにも届ける、そんな地域での異業種の業務提携を進めたいと思っています

し、安否確認や困りごとについては行政や社会福祉協議会なども積極的に連携しなけりやいけないと思っていますんですよ。ですからそこところの協力を行政にもしっかりとやっていただきたいと思えます。地域生活に必要な総合的なサービスが行き渡れば、必ず山里の集落でも明日への夢と希望が持てる、私は強く確信したいんです。

高齢化社会の安心・安全な暮らしは、一人一人ができることをつながり合ってやっていくことが大切だと思います。安達さん、よい話を聞かせていただきありがとうございます

おひさまひろば だより



ひのっこ保育所子育て支援室「おひさまひろば」では、保育所に入所していない子どもたちを迎え、親子で楽しく遊んでいます。毎回ボランティアの皆さんにもお世話になっています。

開設日 今年度は、毎週水曜日と金曜日の午前9時から2時間の開催でしたが、4月からは曜日や時間、内容の拡大を考えています。詳しくは防災無線などでお知らせします。

～3月は「親子でリラクゼーション」～
3月3日、アーモンドオイルを使ったベビーマッサージをしました。アロマの良い香りの中、お母さんたちもハンドマッサージをしてほっと一息…。心身ともにリラックスできました。



親子のふれあいを大切に

4月の予定

ボランティアの皆さんの顔合わせ会
図書館からのおはなし会
月齢・年齢に合ったおもちゃなどで遊びましょう
子ども用品リサイクルデー

子育て支援室運営調整会議委員をはじめ、平成21年度は36人のボランティア、「たんぽぽの会」や「親子でアートを楽しむ会おひさま」など、たくさんの人の協力を得て、安心して活動することができました。子育ての先輩としてアドバイスもいただき、お母さんたちを優しく支えていただきました。本当にありがとうございました。今年度一緒に遊んだ友達の多くが保育所に入所して寂しくなりますが、新たに小さな友達を迎え、友達の輪がさらに広がることを期待しています。
皆さん、お友達を誘って遊びに来てください。

平成22年度ボランティアを募集します
おひさまひろばの子どもたちと一緒に遊びませんか。お母さんたちと子育てについておしゃべりしませんか。参加いただける人は、下記健康福祉課（担当 瀧田）まで連絡してください。

連絡先 ひのっこ保育所（電話 72 0238）
役場健康福祉課（電話 72 0334）

こころの散歩道 日野町俳句同好会 選

雪煙のさ迷ひやがて天指せり（講師）谷 悦子
冬籠無口な夫に付きあいて 安達つる糸
過疎の町の恋猫ばかり目立ちをり 荒木 習子
うぐいすの初音もきかず籠る日々 勝瀬 京子
托鉢の声透きとほる冬の雨 川上 文子
病院にオルガンありて日脚伸び 久城 霞溪
懐かしき薪ストーブの淡煙 徳本千鶴子
妖怪の着ぐるみ街に春隣り 眞壁富貴枝
(五十音順)

多重債務でお悩みの方に

財務局の相談窓口をご利用ください

財務省中国財務局には、借金を抱えて悩んでいる人のための相談窓口があります。
多重債務は必ず解決する問題です。悩まずに相談してください。
必要に応じて、弁護士・司法書士などの法律専門家に引継ぎも行っています。

相談方法 まずお電話ください。相談は無料です
相談先 中国財務局 財務広報相談室 多重債務相談員
(電話 082 221 9206)
受付時間 平日の午前9時～正午、午後1時～午後5時

編集後記

先日、浮世絵の展示会を見に行ってきました。版画である浮世絵は、北斎、広重などの絵師だけでなく、版木に彫る職人、刷り上げる職人など、多くの人の手によって作り上げられたものだそうです。本物を間近で見ると、職人技の見事さに息をのみました。まるで江戸の「粋」がまだそこに息づいているようでした。(i)

徳林 寛	長住 賢治	湯上シゲヨ	福谷 基良	宮田 和也	柴田 秀子	宮田 和也	柴田 秀子
82歳	69歳	92歳	82歳	71歳	88歳	71歳	88歳
板井原	根雨	上菅	根雨	本郷	金持	本郷	金持

届出 2月11日～3月10日 敬称略

3月1日現在

わたしの町

(前月比)
人口 3,902人 (+4)
男性 1,833人 (+2)
女性 2,069人 (+2)
世帯 1,512戸 (-1)

4月 ぐらしのカレンダー

APRIL (卯月)



1 木	
2 金	
3 土	
4 日	町消防団出初式 根雨小学校グラウンド 午前10時～
5 月	人権相談 開発センター 午後1時～午後3時 ----- 健康相談 町公民館 午前9時～午前10時
6 火	法律相談 開発センター 午後1時～午後3時 申込み: 町社会福祉協議会 (74-0338) 4月2日ㄨ切
7 水	不燃ごみの収集日(全町)
8 木	
9 金	軟質プラスチックの収集日(全町)
10 土	
11 日	
12 月	乳幼児相談 開発センター 受付: 午後1時15分～午後1時30分 ----- 使用済み天ぷら油の収集日(全町)
13 火	犬の登録・狂犬病予防接種(集合注射) (10ページをご覧ください)
14 水	行政相談 開発センター 午前9時～正午 ----- 犬の登録・狂犬病予防接種(集合注射) (10ページをご覧ください) ----- 資源ごみの収集日(全町)
15 木	犬の登録・狂犬病予防接種(集合注射) (10ページをご覧ください)
16 金	不燃粗大ごみの収集日(全町)
17 土	
18 日	県カヌー選手権大会 カヌーの里特設コース 午前9時～(競技開始: 午前10時ごろ～)

19 月	
20 火	農業相談 役場産業振興課 午前9時～正午 ----- ポリオ予防接種 開発センター 受付: 午後1時15分～午後1時30分 ----- 隣保館生け花講座 下榎集会所 午後7時30分～
21 水	古紙の収集日(全町)
22 木	
23 金	蛍光管・乾電池の収集日(全町)
24 土	
25 日	
26 月	
27 火	1歳6か月児、2歳児健診 開発センター 受付: 午後1時15分～午後1時30分
28 水	軟質プラスチック、布・衣類・布団の収集日(全町)
29 木	昭和の日(可燃ごみの収集は休みます) ----- 宝仏山登山道開き 集合=町歴史民俗資料館前 午前8時30分～
30 金	軽自動車税の納期限日 ----- 全町の可燃ごみを収集します

ミニギャラリー情報 (町内の展示コーナーを紹介します)

島根銀行根雨支店(根雨)
「日野町墨彩会作品展」～3月末まで
山陰合同銀行根雨支店(根雨)
「小早川凡親 墨彩展」～4月9日まで
「松田泰彦さん絵画展」4月12日～5月14日
蔵美術館(上菅)
「『山里の風景』写真展」4月1日～30日
県西部地震展示交流センター(根雨)
「被災後の地域ケア～交流と訪問、8年の記録～」
4月12日～6月25日

直 通 電 話	総務課 72 0331	企画政策課 72 0332	住民課 72 0333	出納室 72 2104
	健康福祉課 72 0334	産業振興課 72 2101	黒坂支所 74 0211	町公民館 74 0212
	議会事務局 72 0335	農業委員会 72 2103	教育委員会 72 2107	文化センター 72 1300
	学校給食センター 72 1167	健康福祉センター 72 1852	ひのっこ保育所 72 0238	下榎集会所 72 1191

役場代表番号(夜間・休日) 72 0331

町長の定期便

第48回

みんなで元気な日野町に

今年の冬は降雪が早かった分、量は少なかつたように思います。本格的な春も目前となりました。

春といえば卒業式、入学式が続きますね。3月1日には日野高等学校の卒業式が行われ、出席させていただきました。景気が一向に良くならない状況での就職活動は大変であったと思いますが、学校の説明では、希望者はほぼ就職先が決まっているとのことでした。県内企業が多かったようですが、地元企業へ採用された方もあり、大変喜ばしく思っています。

これからは、就職、進学とそれぞれの道を歩まれるわけですが、3年間通学された日野町のことを心の片隅にとどめていただき、納得のいく人生を送られることを希望すると同時に、いずれば地元へ帰っていただきたいと思えます。

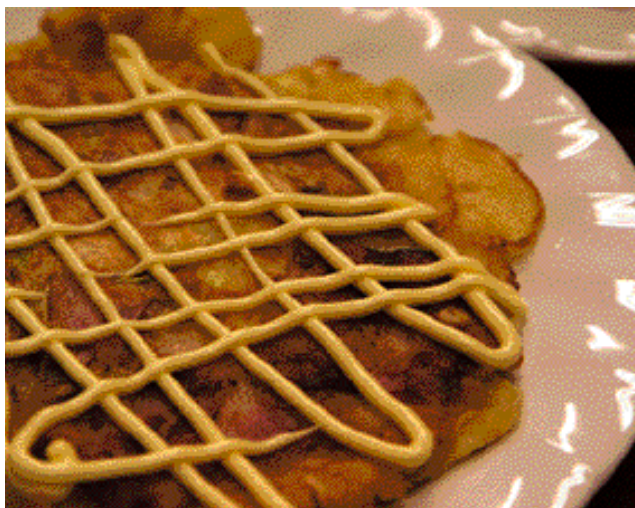
2月26日には、日野町観光協会から、今年も多額のご寄付をいただきました。これで連続4年目となります。町の観光振興に役立ててくださいと志でした。観光協会も今年度は、金持景藤公のお墓の整備、金持党発祥の地の碑建立と、数々の事業を行われて出費多端であったと思いますが、そのうえでのご厚志でした。ありがとうございます。趣旨に沿うよう、観光振興基金に積み立て、大切に使用させていただきます。

このように、皆さんの元気な活動が町政の原点になっています。さらに明るく、活気のある日野町にしていくではありませんか。(3月5日記)

日野町長 景山 享弘

町民生活改善推進協議会さん オススメ料理 72

キャベツたっぷりヘルシーおやつ



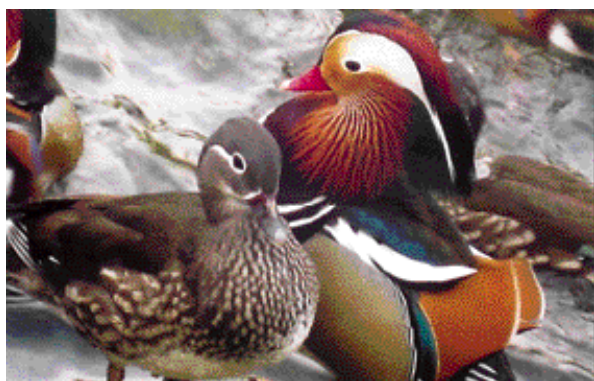
一口お好み焼き

【材料】6～8枚分

- ジャガイモ (100g) ●ベーコン (2枚)
- キャベツ (100g) ●サラダ油 (小さじ1)
- A【お好み焼き粉 (100g)、卵 (1個)、水 (100ml)】
- B【マヨネーズ (適量)、ケチャップ (適量)】

【作り方】

- ①ジャガイモは縦4つに切ってから薄切りにし、ベーコンは6等分する。キャベツは太めの千切りにする。
- ②Aを合わせ、キャベツを加える。フライパンにサラダ油を熱し、ジャガイモを両面焼いて取り出す。
- ③のフライパンに生地を10分くらいに丸く流し、ジャガイモとベーコンを乗せて裏返し、両面を焼く。
- ⑤Bと、好みで粒マスタードを添える。



『いつ北へ行くの? どこまでも一緒だよ』
撮影 川上功さん(境港市)

【連絡先】 オシドリグループ事務局
森田(電話72 0271)

おしどり君へ
『君達くれた喜びと元気にお礼の気持ちとしてご馳走(ドングリ)を送ります。これからもズッツと長生きして、そこに訪れる皆さんに喜びと元気を差し上げてください。私も貴方ほど美しくは生きられませんが、悔いのない余生を送りたいと思います。最後に、僅かばかりの品物を快く受け入れてくださった関係者の皆様に感謝します。ありがとうございます。』
福山市の一ファン西畑さんからお便り)

オシドリ

VOL. 145

